

# 小倉薬剤師会 5 月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう  
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより5月22日（月）厳守にてお申込みください。（お申込みは会員に限ります）

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■本研修会は、『特定薬剤管理指導加算2算定を対象とした外来がん化学療法に関する研修会』となっています。

■単位申請について（PECSに変更）

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20：30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2023年 5月 30日（火）19：00～20：30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：1-1～3、2-2・6～8

2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：2-10～12、3-31

座長 学術委員 柿本 昌信

【特別講演】 19：00～ 20：30

## 『がん薬物療法における薬剤師業務と薬薬連携』

演者 北九州市立医療センター 薬剤課 薬剤課長 米谷頼人 先生

<特別講演要旨>

がん薬物療法の多くが入院治療から外来での治療へと移行していくことにより、がん治療は病院だけでは完結できなくなりました。外来化学療法受診後、がん患者さんは保険薬局で経口抗がん薬や支持療法の内服薬・外用薬などを受け取ります。がん患者さんの治療スケジュール管理、服薬指導、副作用モニタリング、副作用対策を適切に行うためには、薬薬連携が不可欠な時代となりました。

我々薬剤師（病院薬剤師・薬局薬剤師）が、がん治療中の患者さんを支えるためには、レジメンの管理や抗がん薬の処方監査・薬歴管理、副作用モニタリングを含めた服薬指導などの情報を共有することが必要です。今回は、がん薬物療法における薬剤師業務と、薬薬連携についてお話しします。

主催：小倉薬剤師会

北九州市立医療センター

5月30日（火）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：5月22日（月）迄

<https://forms.gle/pqhFmNQ2ghiqgE9z5>

■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当時刻情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。